きたがわ荘便り

8・9 月号

R2 年 9 月 発行
特養きたがわ荘

面会について

新型コロナウイルス感染予防対策として、ご家族の方々にも面会の制限にご理解・ご協力頂いてありがとうございます。

延岡市の感染者もゼロとなり、十月一日より面会を始めたいと思います。まだ感染のリスクはありますので、電話で予約していただき、少人数・短時間の面会となりますが宜しくお願いします。長い間、面会禁止でご不自由、迷惑かけましたが、これからもコロナ感染拡大状況をふまえ、対応してまいります。

今は、再度面会禁止にならないようにと、願うばかりです。

風船バレー

体を動かすレクレーションとして、風船バレーをしています。

若い頃にしていた方もいらっしゃって車椅子に座ったままスパイクを打つ姿もあり、室内で楽しんでいます。

防災対策

最近は大型台風や雷が多く発生し、停電や緊急装置について再度確認する機会が必要となりました。万一の事があってはいけませんが、緊急時の対応については、繰り返し訓練を行う事が大切だと思っています。

音レク

しばらくの間、専門の音楽の先生は来られませんが、音楽レクレーションは続けています。童謡から、子育てしながら聞いた歌など、利用者さん大きな声で唄っておられます。「瀬戸の花嫁」や「王将」「先生」等、唄が苦手な方も聞くだけで、笑顔がみられます。

歌は、自分がその歌を聴いていた時代にタイムスリップできると思っています。早くコロナの状態が落ち着き、専門の先生が又来られるのをお待ちしています。

食事

秋分の日の昼食におはぎ、夕食にお煮しめが出ました。おはぎは、小豆ときなこの二種類。皆さん「おいしい」との声があがりました。

お礼

瀬口の北川淡水さんより利用者さんへ「うなぎの白焼き」を頂きました。うな丼は、利用者さんも大好物です。ありがとうございました。

栗拾い

今園庭の散歩をしていると、途中に栗が落ちています。食べるよりも、拾うのが楽しみです。

● 様　担当　より